

6

環境への取組み

環境負荷低減

◆ISO14001外部審査グッドポイント評価

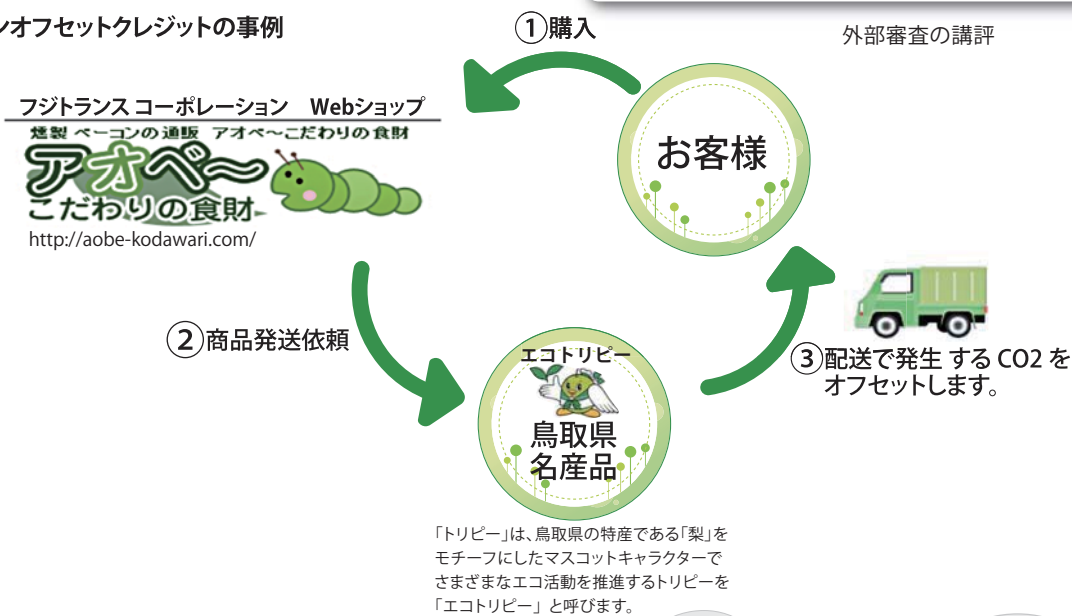
鳥取県の県有林J-VERプロジェクトに協賛し、カーボンオフセットクレジットの活用について、2012年4月、ISO14001の外部審査でグッドポイント評価を受けました。

このクレジットは、当社Webショップでの鳥取県産商品の配送時に発生するCO2排出をオフセットしています。この取組みが、当社の「環境方針」にもとづく地域社会への貢献と共に、森林保護と地球温暖化の抑制に繋がります。



外部審査の講評

カーボンオフセットクレジットの事例



◆カーボンオフセットクレジットの活用実績



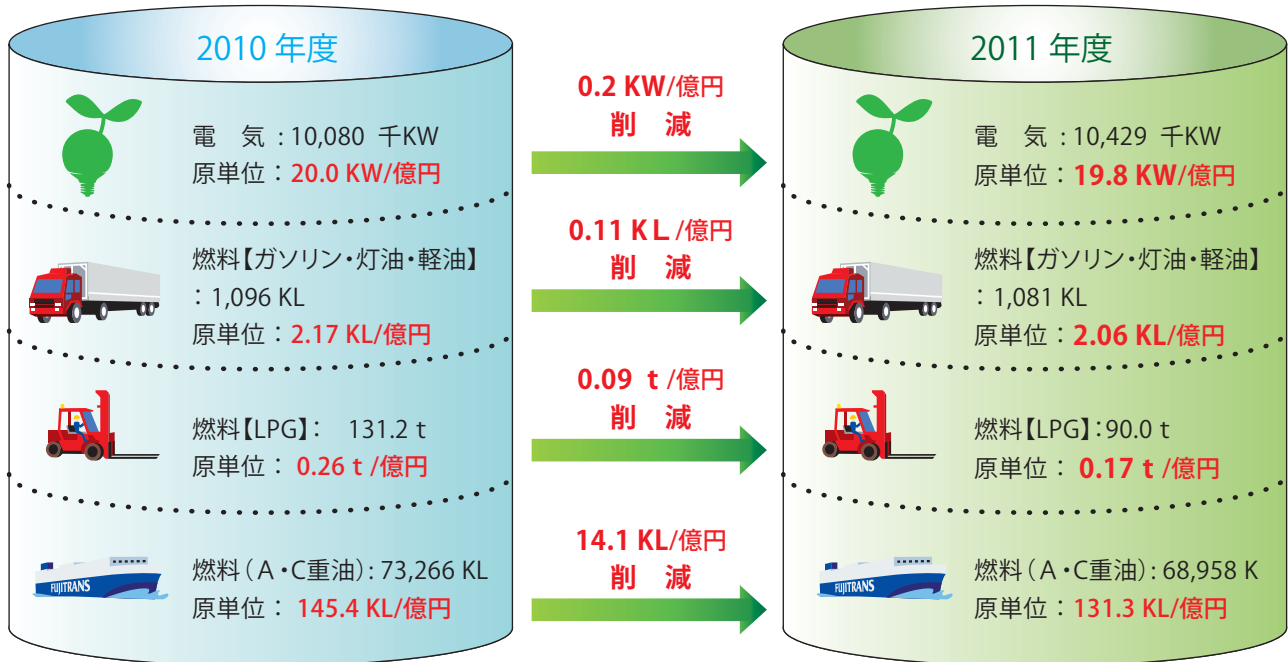
鳥取県の県有林



2011年度中のCO2オフセット量は、合計3,640kg-CO2となりました

## ◆電力使用量、燃料使用量の推移

下の図は、2010年度と2011年度の当社の事業活動に伴う環境の負荷を項目別に分類したものです。環境方針にもとづき、ISO14001・省資源マニュアルの活用により、電力使用量、社用車・荷役機器・船舶の燃料使用量を売上高1億円当たりの原単位で管理しています。



## ◆クリーンエネルギー車の導入

当社では社用車の入替時に、クリーンエネルギー車（電気自動車とハイブリッド車）を積極的に導入することで、CO2排出の削減に取り組んでいます。

社用車の保有台数の推移

| 保有車両    | 2010年度 | 2011年度 |
|---------|--------|--------|
| 電気自動車   | 1台     | 2台     |
| ハイブリッド車 | 22台    | 35台    |

## ◆フジップの森グリーンオリエンテーション

2012年6月19日～21日、当社の社員20名が北海道共和町にある社有林「フジップの森」を訪れ、ミズナラの苗木を約70本植樹しました。このグリーンオリエンテーションは、新入社員が植樹の体験によって、環境意識を向上させることを目的としています。また、参加者による環境についてのディスカッションを行いました。

新入社員からは「海を利用する企業として、森など陸の自然を大切にすることが、海を豊かにするということを学んだ」「『フジップの森』を所有し、適正な維持管理をすることで、未来に羽ばたく企業だと改めて知った。」という意見が出ていました。



グリーンオリエンテーション参加者



植樹の様子



ディスカッション

# 6 環境への取組み

## ◆モーダルシフト

モーダルシフトとは？

貨物をトラックの陸上輸送から大量輸送手段である海上輸送に転換するなど、より環境負荷の小さい手段に切替える対策を総称してこのように呼んでいます。

モーダルシフトの主なねらい



### 当社の取組み

当社では 2004年から実証実験の期間を経て、荷主様との共同計画によるモーダルシフトを行なっています。自動車運搬船での海上輸送により、環境にやさしい輸送を推進しています。

